

フォークリフト制限荷重の「見える化」

【課題】フォークリフトで荷卸しする際、爪の差し込みが浅く、先端付近に荷重が掛かり過ぎてバランスを崩し掛けるケースがあった。
爪の差し込み具合は、運転手の感覚に頼っていた。

【対策】経験の浅い運転手でも間違えることなく、安全に荷卸しすることができるように、爪部分に載せることできる荷重が分かるように色分けして着色した。載せられる荷重が一目で分かり安全に荷卸しすることができるようになった。
着色部は時間が経つと薄れるので、都度、塗り直しを行っている。

【写真】



色種類	爪の範囲	荷重曲線	現場ルール
青色	爪の根元から60cmの範囲	4t	4tまでOK
黄色	60cm~100cmの範囲	4t~3t	3tまでOK
赤色	100cm~150cmの範囲	3t~2.2t	2.2tまでOK
オレンジ	150cm~先端の範囲	—	載荷不可